

児童発達支援センター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	4	基準は満たしているが、長期休暇時などで車イスを利用する重症児（放課後デイ）が多い日はスペース的に厳しく、活動が制限されるため配慮が必要。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	4	配置基準上は問題ないが、個別対応が必要な児童が増えたり、長期休暇期間中は朝から放課後デイの児童も朝から利用して児童数が多くなるため対応を検討したい。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	1	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	6	衛生面には注意しているが、清掃等で行き届いていない所もみられるため徹底していきたい。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	6	ミーティング時に常勤職員のみで適宜実施しているが、支援に関わる幅広い職員の参画を図りたい。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	今後検討していきたい。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	できる限り業務調整しながら研修の機会を確保していきたい。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	3	全職員が各児童の支援計画や対応方法について再度確認を行う。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	5	今後、留意したい。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3	今後、留意したい。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	9		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	4	常勤職員間の打ち合わせはできているが、パート職員とは十分できているとは言えないため対応策を考えていく。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	常勤職員間では支援の振り返りや共有化を行っているが、パート職員とは不十分であるため対応策を考えていく。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		
20	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	4	今後、留意したい。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	1	今後も連携を図っていきたい。
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	2	今後も連携を図っていきたい。
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	2	・母親（家族）を通じて連絡を依頼している。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	2	必要があれば情報共有を図っていきたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	8	健常児との交流は図れておらず、今後の課題である。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7		会議等への出席依頼があれば積極的に応じたい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	保護者への情報伝達は日々の連絡帳や個別支援計画の説明時だけでなく、日頃から情報交換に努め、共通理解を深めていきたい。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	2	7	今後、ペアレント・トレーニング研修等に積極的に参加し、支援の質を高めていきたい。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	3	今後、留意したい。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	7	保護者同士のつながりは重要であるが、保護者会は未開催であり、今後、開催に向けて検討していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	7	今後、検討していきたい。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		今まで医師の指示書が必要な児童が在籍したことはなく、保護者の指示で対応してきた。ただ、対応に限界があるため受入れについては個々に検討を要する。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1	今後も虐待防止のための研修に全職員が参加して理解を深め、現実場面でも適切に対応できるようにしたい。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	3	今のところ、該当児童はいないが、状況に応じて対応方法を検討していきたい。

放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちら でもない	いい え	改善目標、工夫点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	2	1	基準は満たしているが、車イスを利用する重心児が多い日はスペース的に厳しく活動が制限されるため配慮が必要。
	2	職員の配置数は適切であるか	4		1	配置基準上は問題ないが、児童発達支援の利用児童の送迎時には所内に残るスタッフが少なくなったり、長期休暇期間中は朝から利用児童が多くなるため対応を検討したい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1		ミーティング時に常勤職員のみで適宜実施しているが、支援に関わる幅広い職員の参画を図りたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			今後も適宜アンケートを実施して保護者の意向を把握しながら、より良い支援につなげていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		1	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			3	今後、検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1	1	できる限り業務調整しながら研修の機会は確保していきたい。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	1	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	2		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2		常勤職員間の打ち合わせはできているが、パート職員とは十分できているとは言えないため対応策を考えていく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2		常勤職員間では支援の振り返りや共有化を行っているが、パート職員とは不十分であるため対応策を考えていく。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1		
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	1		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3		母親（家族）を通じて連絡を依頼している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	1	必要に応じて行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか		3		現時点では該当児童が在籍しない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1		2	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	健全児との交流は図れておらず、今後の課題である。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		2	1	協議会等への出席依頼があれば積極的に応じていきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			保護者への情報伝達は日々の連絡帳や個別支援計画の説明時だけでなく、日頃から情報交換に努め、共通理解を深めていきたい。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2		3	今後、ペアレント・トレーニング研修等に積極的に参加し、支援の質を高めていきたい。
保護者 への説明 責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか	5			
	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1		3	保護者同士のつながりは重要であるが、保護者会は未開催であり、今後、開催に向けて検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			今まで保護者からの苦情はないが、速やかに対応できるよう心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			
	35	個人情報に十分注意しているか	5			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営を図っているか			3	今後検討していきたい。
非常時 等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		1	保護者には十分伝わっていないため今後、周知方法を考えていく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		1	今後も虐待防止のための研修に全職員が参加して理解を深め、現実場面でも適切に対応できるようにしたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2		今のところ、該当児童はいないが、状況に応じて対応方法を検討していきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	1	今まで医師の指示書が必要な児童が在籍したことはなく、保護者の指示で対応してきた。ただ、対応に限界があるため受け入れについては個々に検討を要する。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			

児童発達支援センター

児童数15、回答9、回答率60%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分確保されているか	6	2		1	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1		1	
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1	1		・子どもにとって階段が急
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9				
適切な支援提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画がさくせいされているか	8			1	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8			1	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9				
	8	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	9				
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3			6	
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9				
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	1		4	
	13	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	8	1			
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7		1	1	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	4	2	・無くてもよいと思った
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8	1			
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1			
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7			2	
非の常対応等	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	9				
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5			4	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6			3	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	6	2		1	
	23	事業所の支援に満足しているか	8		1		・毎日通わせていたら良かったと思う

放課後等デイサービス

児童数13、回答5、回答率38%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分確保されているか	2	3		もう少し広くてもいいかなと思うが、工夫して部屋割りもしてくれているので良いと思う
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	2	3		様々な先生がいて、良くみて下さっているが、人数がもう少し少なくてくれた方がいいし、男性スタッフの方もいてくれればと思う。専門性は適切ですが、職員が何人も辞められたので配置数は…
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		
適切な支援提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	5			
	5	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	5			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	1	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4	1		
	8	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	4	1		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		3	2	父母の会や保護者会が開催されているかどうかわかりません。他の保護者の方と会う機会がありません。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	2	1	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3	2		
非の常対応等	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
	14	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	4		1	
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3	1	1	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	2		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	5			とても毎日楽しみにしている。ここの社会の中での出来事を楽しんでいるように思う。
	18	事業所の支援に満足しているか	5			とても良くしてもらっているが、来年度から学校への迎えが無くなるというのが、やはりきつい。

2017年度 事業所における自己評価結果

障がい児通所支援事業所ひなたぼっこ

児童発達支援センター

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	4	1	適切であるが、車いす使用の児童が多数利用する場合は活動室が手狭となるため利用曜日の調節を行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	3	1	配置基準上は問題ないが、児童発達支援の利用児童の送迎時には所内に残るスタッフが少なくなるため児童が増加した場合の対応を検討したい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	5	1	手洗い・トイレ・スロープ等に配慮が必要な場合があり、改善を検討する。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	1	3	ミーティング時（常勤スタッフのみ参加）に適宜実施しているが、支援に関わる幅広いスタッフの参加を図りたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	1	保護者向けのアンケートを適宜行い、意向を把握しながら業務改善につなげていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	5	4	公開していく予定である。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	4	今のところ実施はないが、今後必要に応じて検討したい。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	2	1	これからも所内外の研修等に積極的に参加していきたい。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	3		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	2		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	2		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	4		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	2		
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10		2	支援開始前のミーティング時に当日の支援についてスタッフ間で確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	2	支援終了後あるいは翌朝のミーティング時に支援の振り返りや共有化を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	2		
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	3		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	3	2	今後も留意しながら支援を行ってきたい。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	2		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	1	1	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	3		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	7	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	4	協議会等への出席要請があれば積極的に応じていきたい。
保護者への説明責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	2	1	保護者への情報伝達を連絡帳や個別支援計画の説明時だけでなく、日頃から情報交換に努めるようにし、共通理解を深めていきたい。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	4	ペアレント・トレーニング研修等に積極的に参加し、支援の質を高めていきたいが、保護者へのトレーニングまでには至っていない。
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか	7	3	1	今後も丁寧で分かりやすい説明を心がけていきたい。
	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	8		保護者同士のつながりは重要であるが、現時点で保護者会は未開催となっており、今後開催に向けて検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	3		今まで保護者からの苦情はないが、速やかに対応できるよう心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2		
	35	個人情報に十分注意しているか	12			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	7	4		
	37	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営を図っているか	3	7		今後、地域交流を積極的に図っていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	3		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	4	2	今後も虐待防止のための研修に全スタッフが参加して理解を深め、現実場面でも適切に対応できるようにしたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	5	2	今のところ該当児童はいないが、状況に応じて対応方法を検討していきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4		今まで医師の指示書が必要な児童が在籍したことはないが、保護者からの指示では対応している。ただ、対応に限界があるため受け入れについては個々に検討を要する。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3	4	事故状況・対策報告書は作成しており、ヒヤリハット事例についてもできるだけ記録として残すようにしており、事例集も作成中である。

放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	4	1	適切であるが、車いす使用の児童が多数利用する場合は活動室が手狭となるため利用曜日の調節等を行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	3	1	配置基準上は問題ないが、児童発達支援の利用児童の送迎時には所内に残るスタッフが少なくなるため児童が増加した場合の対応を検討したい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4	2	手洗い・トイレ・スロープ等に配慮が必要な場合があり、改善を検討する。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	1	3	ミーティング時（常勤スタッフのみ参加）に適宜実施しているが、支援に関わる幅広いスタッフの参加を図りたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	1	保護者向けのアンケートを適宜行い、意向を把握しながら業務改善につなげていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	5	4	公開していく予定である。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	4	今のところ実施はないが、今後必要に応じて検討したい。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	2	1	これからも所内外の研修等に積極的に参加していきたい。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	3		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	2		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	2		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	6		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	3		
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10		2	支援開始前のミーティング時に当日の支援についてスタッフ間で確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	2	支援終了後あるいは翌朝のミーティング時に支援の振り返りや共有化を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	2		
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	3		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	3	2	今後も留意しながら支援を行ってきたい。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	2		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	1	1	現時点では十分とは言えないが、今後、学校との情報共有に努めながら円滑な支援を行ってきたい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	3		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	4		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	2	4	1	現時点では該当児童が在籍しない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	7	児童クラブを併用している児童は在籍しているが、健常児との交流には至っておらず、今後の課題である。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	4	協議会等への出席要請があれば積極的に応じていきたい。
保護者への説明責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	2	1	保護者への情報伝達を連絡帳や個別支援計画の説明時だけでなく、日頃から情報交換に努めるようにし、共通理解を深めていきたい。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	4	ペアレント・トレーニング研修等に積極的に参加し、支援の質を高めていきたいが、保護者へのトレーニングまでには至っていない。
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか	7	3	1	今後も丁寧で分かりやすい説明を心がけていきたい。
	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	8		保護者同士のつながりは重要であるが、現時点で保護者会は未開催となっており、今後開催に向けて検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	3		今まで保護者からの苦情はないが、速やかに対応できるよう心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2		
非常時等の対応	35	個人情報に十分注意しているか	12			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	7	4		
	37	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営を図っているか	3	7		今後、地域交流を積極的に図ってきたい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	3		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	4	2	今後も虐待防止のための研修に全スタッフが参加して理解を深め、現実場面でも適切に対応できるようにしたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	5	2	今のところ該当児童はいないが、状況に応じて対応方法を検討していきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4		今まで医師の指示書が必要な児童が在籍したことはないが、保護者からの指示では対応している。ただ、対応に限界があるため受け入れについては個々に検討を要する。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3	4	事故状況・対策報告書は作成しており、ヒヤリハット事例についてもできるだけ記録として残すようにしており、事例集も作成中である。

2017年度 保護者からの事業所評価結果

障がい児通所支援事業所ひなたぼっこ

児童発達支援センター

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分確保されているか	9	1		広くて十分というわけではないが、工夫してくれていて子供が過ごす空間としては十分だと思います
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	1	
適切な支援提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援サービス計画が作成されているか	10			
	5	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	10			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	4		
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10			
	8	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	5	2	入所して間もないため経験がない。特別に求めています。何かの折にお会いしたらそれでいいと思います
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	4		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	1		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1		
非の常対応等	14	個人情報に十分注意しているか	7	1		
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	2		
満足度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	2		
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8	2		先生方が丁寧に子供の訴えに耳を傾けて下さって活動内容やお友達との交流をととても楽しみにしています。嫌がるときもあります
	18	事業所の支援に満足しているか	9	1		親の子供の悩みや、相談にもって下さって、いつも助けられています。

放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分確保されているか	4			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	4			
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			
適切な支援提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援サービス計画が作成されているか	4			
	5	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	4			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1		
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4			
	8	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4			子どものことをよく理解していただき、小さな変化も伝えていただいています。子供にもっともよい方法で工夫していただき対応していただいているので安心しています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4			
非の常対応等	14	個人情報に十分注意しているか	4			
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4			
満足度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4			
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	4			とても楽しみにしています。お友達に会える以上にスタッフの方に会いたいみたいで活動もすごく楽しみにしています。
	18	事業所の支援に満足しているか	4			家庭、学校以外の場で子供が楽しく成長していき、お友達に対しても仲間意識を深め、子供の長所短所を理解し、うまくのばしていただいているので満足、感謝しています